

# 平成26年度 全国地域づくり 人財塾

主催：総務省、市町村職員中央研修所

日程：平成26年10月29日(水)～10月31日(金)(2泊3日)

会場：市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県千葉市  
対象：市区町村職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等で、全日程を受講できる者  
(途中退寮や一時帰庁はできませんので、ご注意ください。)  
定員：60人(募集人数を大幅に超えた場合は、選考とさせていただきます。)  
宿泊：研修所宿泊棟(宿泊型研修)(外泊はできません。)  
経費：10,500円(左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)等にかかる費用です。)  
申込期限：平成26年9月19日(金)まで  
申込方法：受講申込書により、FAXまたは郵送でお申し込みください。

(申込様式はホームページよりダウンロード可 : <http://www.jamp.gr.jp/> )

※経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## 開催のご案内

地域活性化においては、様々な知識・経験を持った人が、その知識・経験とアイデアを活かしながら、それぞれ活動に取り組み、地域で様々な活動が展開されている状況こそが大切です。そのような状況を生み出すために必要となる、地域づくり活動を自らの手で企画し実践できる人材、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様のご参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

【研修内容について】

総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

TEL.03-5253-5394

【申し込み先】※申し込みは、受講申込書のFAXまたは郵送のみとなります。

市町村職員中央研修所 研修部

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

[ホームページ] <http://www.jamp.gr.jp/>

TEL.043-276-3126 FAX.043-276-8484(FAXによる申込みはこちら)

問い合わせ先

平成26年 10月29日(水)

11:00- 受付  
11:30- 昼食  
12:45- 開講・オリエンテーション

13:00-13:15 【講義1:導入】

### 「人材力の活性化について」

総務省

「地域の人材力」向上の必要性と総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。

13:15-14:10 【講義2:実践事例】

### 「NPOフュージョン長池の実践～多様で美しい共生の地域を創造する人財とは～」NPOフュージョン長池 理事長 富永 一夫 氏

「NPOフュージョン長池」の理事長。東京多摩ニュータウンに暮らす普通のサラリーマンでしたが、ある日突然会社を辞めて地域に戻り、人と人とのつながりが希薄なベッドタウンで少し昔の日本の町ならどこにでもあったような温かい人間関係を取り戻そうと一念発起。2012年には、緑の都市賞(国土交通大臣賞)を受賞。

“都市郊外”の新興住宅地と既存の住民との間で地域づくりの活動を実践されてきた講師の経験をもとに、どのような点に留意しながら地域活動を展開すべきか、その要諦を講義いただきます。

14:25-15:35 【講義3:実践事例】

### 「地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～」

柳谷自治公民館長 豊重 哲郎 氏

柳谷は、鹿児島県肝属平野に位置し、集落ぐるみで豊かな生き方を目指す小さな「むら」です。土着菌を活用した環境保全型農業や生きた福祉活動が高く評価され、第8回日本計画行政学会「計画賞」の最優秀作品受賞。また、「むらづくり日本一」も受賞。

全住民参加型の感動の地域づくりを実践している豊重自治公民館長のご経験をもとに、行政に頼らない自立した地域づくりのポイントと、地域人材の力を引き出し、活動に巻き込むためのポイントを講義いただきます。

15:50-17:00 【講義4:実践事例】

### 「まちづくり教育」

玉川大学教職大学院 教授 谷 和樹 氏

小学校の教諭として22年間勤務。模擬授業を中心に、教師の授業技量を高めようとする「TOSS授業技量検定」の取組とともに、地域を大好きになる子どもの育成として、「観光・まちづくり教育全国大会」に取り組む。“次世代を担う子供たちが自分の地域を誇りに思うには?”。「興味の引き出し方」「話題提供の仕方」「自信の持たせ方」等は世代を問わず地域づくり人の育成を行う上で大事な要素であり、そのような問いかけを元にその手法について実践を交えながら講義いただきます。

17:00-17:30 【グループ・トーク】 本日の研修の振り返り

課外 18:00-[交流会] 夕食を兼ねて、共に学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成26年 10月30日(木)

9:00-9:25 【グループ・トーク】 全体での共有

9:25-10:35 【講義5:実践事例】

### 「地域をつくる人をつくる！ープラットフォームの観点からー」

慶應義塾大学総合政策学部 教授 飯盛 義徳 氏

地域づくりの第一人者である慶應義塾大学飯盛教授は、実践を通じて地域の元気の具体的方策を探求されています。そのご経験から、先進事例の成功要因に基づき、「個々の人材の活かし方」「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から講義いただきます。

10:50-15:05 【分科会】

以下の2つの分科会に分かれて、実践事例の成功要因を分析する。

【分科会①:NPO法人フュージョン長池の取組を分析する】

富永講師、飯盛講師

■進め方

富永講師の取組に対し、飯盛講師が質問することで内容を掘り下げていく。13:00～13:30に受講生同士でグループトークを行い、午前中の講義を振り返って気づいた点、午後の講義で掘り下げて欲しい点を整理(所用20分程度)し、その内容を発表(各グループ1分程度)する。

【分科会②:「やねだん」の取組を分析する】

豊重講師、森講師

■進め方

豊重講師の取組に対し、森講師が質問することで内容を掘り下げていく。13:00～13:30に受講生同士でグループトークを行い、午前中の講義を振り返って気づいた点、午後の講義で掘り下げて欲しい点を整理(所用20分程度)し、その内容を発表(各グループ1分程度)する。

15:05-15:35 【グループ・トーク】

本日の研修の振り返り

15:50-17:20 【講師との直接対話】

受講決定通知後の事前アンケートの希望に沿ってグループ毎に振り分けられ、講師が参加者からの質問に応える形式で直接対話を行います。

課外 上記のほか、18:45～20:15(上記同様の形式)、20:30～21:00(事前登録なし)に、講師との直接対話が行える時間を設けています。

平成26年 10月31日(金)

9:00-9:25 【グループ・トーク】 全体での共有

9:25-10:35 【講義6:実践事例】

『「空き」の価値を再考する』

建築家 西村 浩氏

株式会社ワークヴィジョンズ代表。1967年佐賀県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業、東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、設計事務所勤務を経て1999年ワークヴィジョンズ設立。建築・土木・まちづくり等、常に「まち」を視野にいれ、分野を超えてモノづくりに取り組む。佐賀市街なか再生計画ほか多数の計画に携わり、日本建築学会賞、土木学会デザイン賞ほか受賞歴多数。「空き地のチカラ」をテーマにまちなか再生など街づくりについて講義をいただきます。

10:50-12:00 【事例報告】

・市民協働 河内長野市 東 映道氏  
・地域おこし協力隊 高梁市 長野・エドウィン・タケル氏  
・(公財)ふるさと振興財団 周南市 國兼 裕司氏

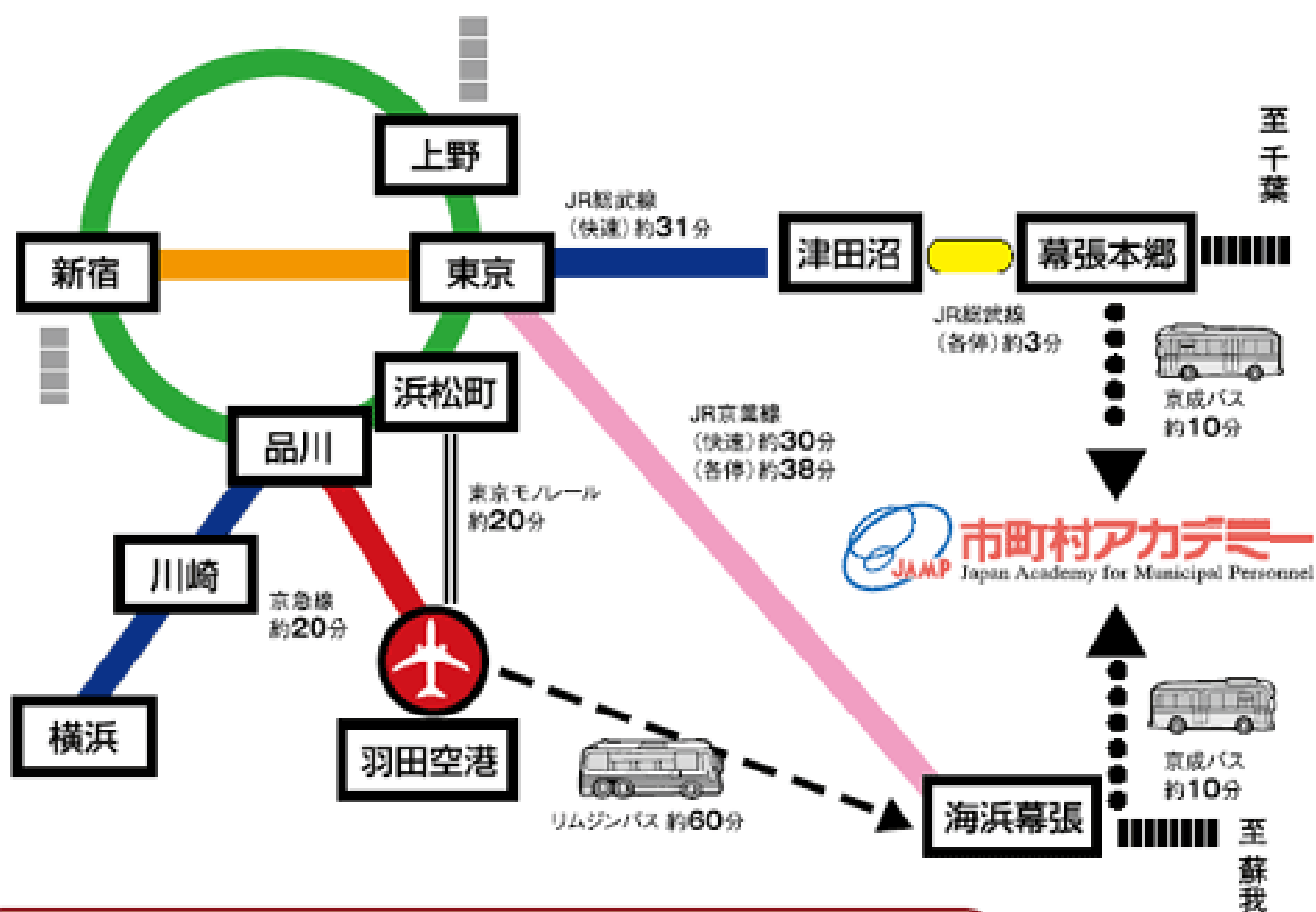
「全国地域づくり人財塾」の既受講生から、人財塾受講後の現在の地域での取組についての報告を行っていただきます。

13:00-14:10 【成果発表と振り返り】

3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめ、行動宣言を行います。

## 研修所までの交通のご案内

- 市町村アカデミーは、「幕張メッセ」がある千葉市の幕張新都心の隣接地にあります。
- 東京駅や羽田空港からおよそ1時間の位置です。
- JRで来所される方は、「幕張本郷駅(総武線)」または「海浜幕張駅(京葉線)」が最寄り駅です。
- 詳細は次のアクセス表を参照してください。  
<http://www.jamp.gr.jp/access/index.html>
- 研修生の方は、必ず公共交通機関でお越しください。



	総武線(快速)		東京モノレール
	総武線(各停)		京急線
	京葉線(快速)(各停)		高速バス
			路線バス